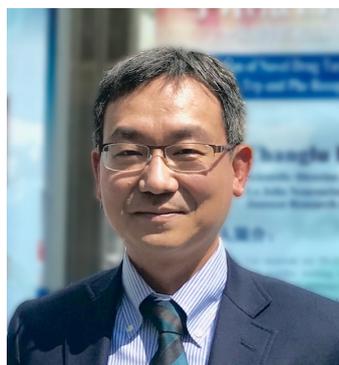
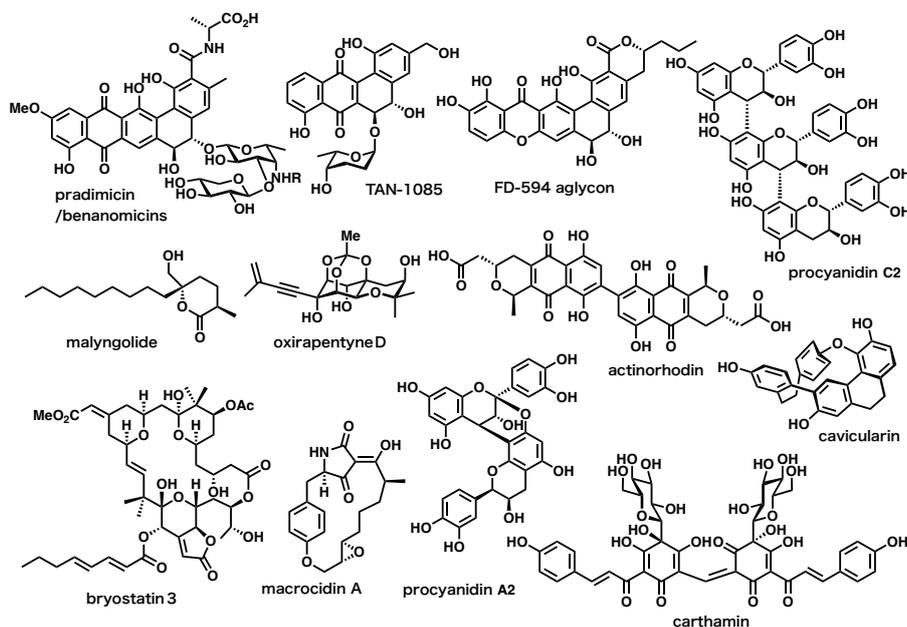


## 天然物合成、試行錯誤 ～分子の対称性に着目した合成戦略の立案～



大森 建 教授

東京工業大学  
理学院化学系



昨今の有機合成が、複雑な化合物をつくるというターゲット指向の研究から機能性創出等の目的指向の研究に移り変わり、「作りづらいものを無理してでも作る」ことをチャレンジとする機運が損なわれつつある中、我々の研究室ではあえて「一癖ある」天然物を研究対象として取り上げ、その合成研究に取り組んできた。本講演では、合成に挑みつつも失敗に失敗を重ねた経験と、そこから学んだ有機化学について解説する。特に分子の対称性に注目し、そこからひねり出したアイデアにより課題を解決し、目的物の合成に成功したいくつかの例について紹介したい。

2024年 9月26日(木) 16:00～17:15

農学部第8講義室

問合せ先

生命農学研究科生物活性分子研究室・中川 優 (yu@agr.nagoya-u.ac.jp)